

質問紙調査法研修 A

わかる・使える ‘アンケート調査’

主 旨 コンサートやイベントなどに参加したその帰り際に、「アンケートにご協力ください」と請われ回答した経験がない方は、ほとんどいないでしょう。これらの「アンケート」用紙の作成を、今まで一度も行ったことがないという方も、ほとんどいないでしょう。しかしながら、それらの「アンケート用紙」すなわち「質問紙」の作成方法を含む調査票調査の方法について専門的に学んだことがある方は、それほど多くないと思われます。

このように、質問紙を用いた意見聴取（調査）は、必要なトレーニングがなされないままに行われているのが現状です。視力が落ちた人が、眼鏡を掛けなくても世界はおぼろげには見えるように、必要な知識がないままに質問紙調査を行ったとしても、「おぼろげな結果」は得ることはできます。しかしながら、得られた結果がどれほど「おぼろげ」であるか評価できないがために、そこから確固たる考察を導き出すことはできないのです。

一般的に我流で行なわれている質問紙調査について、きちんと学びなおす。それがこの研修会の目的です。

内 容（本研修は、6時間×2回＝12時間の演習です）

- 第1日研修：1）主旨説明－本研修の目的，方法の説明
2）標本調査とは：何を，なぜ，どのように行うのか
3）調査票作成演習
- 第2日研修：4）データ入力演習
5）データ分析（1変量，2変量，多変量解析）
6）調査報告書作成演習

対 象 医療・看護・福祉・教育の現場で対人援助の研究を試みる大学院生、研究者、部下や新人、大学院生を教育・指導する立場の教員など指導者の立場にある対人援助専門職等

※ 受講には、Excel をインストールしたノート型パソコンが必要です。WEB 会議システム（Zoom など）を利用しますので、接続可能な PC またはスマホなどをご用意ください。

定 員 8名（最少催行人数2名）

日 時

第1日研修：2021年8月22日（日） 10時～12時、13時～17時

第2日研修：2021年9月5日（日） 10時～12時、13時～17時

※ 受講には、全2日間の出席が必要です。部分参加はできません。

場 所 オンライン開催（Zoom を使用します）

受講料 18,000円

講 師 浅川達人（NPO法人対人援助・スピリチュアルケア研究会 理事／早稲田大学教授）

申込方法：ホームページより、受講申し込みフォームにご記入ください。難しい場合は、受講申込書を事務局にメールでご請求頂き、必要事項をご記入の上事務局までメールで送信して下さい。申込みは、申込書を提出された方から先着順とさせていただきます。受講承認後に、受講費のお振り込みについてご案内します。

NPO法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会（HP：<http://www.sp-c.org>）

事務局 E-mail：entry@sp-c.org（各種申込アドレス） FAX：099-833-3051

◆お問い合わせは、メール又はファックスにて事務局までお願いします。◆